

⊕ 松江市交通安全協会会報

2014 1月
vol.57

今年も一年安全運転に努めましょう

発行所 一般社団法人 松江市交通安全協会

松江市袖師町5-10(松江警察署内) TEL24-8782(FAX兼用) ホームページ

松江市安協

検索



新年のごあいさつ

(一社)松江市交通安全協会

会長 三島 進



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、ご家族お揃いで爽やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

当協会は、安全で安心な車社会を目指し、松江市内一円におきまして、きめ細かな交通安全活動を推進しているところでありますが、その活動に会員をはじめ、皆様方から深いご理解とご支援をいただいていることに対しまして心から感謝申し上げます。

さて、当協会といたしましては、昨年、一般社団法人へ移行し、新たな決意で交通安全活動に取り組んで参ったところでございますが、具体的には関係機関、団体とも協力し、各季における交通安全運動の広報啓発に取り組むとともに「交通安全無事故・無違反推進月間」「飲酒運転根絶作戦」「高齢者の交通事故防止」等を展開した他、交通安

全功労者等の個人、団体表彰や交通安全ポスターや標語の募集等、交通事故防止のための諸対策を積極的に推進したところであります。

こうした中で、松江市内における交通事故の状況は、交通事故発生件数、負傷者数はやや増加傾向をたどっておりますが、死亡事故は一昨年と比較して減少し、一定の成果が上がりました。

しかしながら、交通事故死者全体に占める高齢者の割合は、昨年に引き続き五割を超え、高齢化社会が進む中、これからも高齢者の交通事故の増加が懸念されるなど、交通事故によって尊い命が失われていることは憂慮すべき状況であります。

このような交通情勢を鑑みて、松江市交通安全協会といたしましては、交通安全活動の中核として、本年も松江警察署をはじめ松江市等関係機関・団体、市内30の地区・職域交通安全協会等と連携しながら、特に高齢者の事故防止、飲酒運転の根絶などを喫緊の課題として、夜光反射材の普及など、対策を強力に推進して参る所存であります。

結びに、皆様方、並びにご家族皆様様のご健勝・ご多幸をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶と致します。

第43回

松江市交通安全総決起大会の開催

第43回松江市交通安全総決起大会が、11月15日(金)松江市鹿島町鹿島文化ホールにおいて開催されました。

この大会では、交通事故を未然に防止し、安全・安心で快適な暮らしを目指し、交通事故のない松江市を実現するための決意の場として、約300人が参加しました。

アトラクションは、中国地方を中心に活躍をしておられる「にしかず」さんのミニコンサートで、なつかしのメロディーを堪能しました。

そして、松浦大会長(松江市長)や石倉松江警察署長からは、「市民の皆様を交通事故から守るまちづくりの推進」等のあいさつ後、三島良信松江市議会議長の祝辞がありました。

表彰式では、交通安全に功労のあった団体、個人の

- ・大会長感謝状(4団体4名)
- ・松江警察署長・松江市交通安全協会会長連名感謝状(2団体9名)
- ・松江市交通安全協会会長・松江警察署長連名表彰(1団体8名)

そして、10年無事故無違反優良運転者表彰(111名)が行われた他、交通安全無事故・無違反推進月間施策優良地区表彰が行われました。

後半のアトラクションでは、JAFによる、ドライブレコーダーに記録された、実際に起こった危険な場面を再現した講話がありました。

最後に松江市白鳥クラブ連合会会長が大会宣言(案)を朗読され、参加者全員の拍手で採決され、大会を終了しました。



大会長
松浦市長あいさつ



大会長
感謝状表彰



JAFによる講話

高齢者の主張 松江地区大会

8月27日(火) 松江警察署において各地区から推薦された5名の代表者が自らの貴重な体験に基づき交通安全についての意見発表をされました。

大会は、松江市防災安全部舟木参事等5名の審査員による厳正な審査の結果、「高齢者の交通事故を如何に減らすか」とのテーマで発表された片寄 真さん(持田地区)が最優秀賞に選ばれ松江地区代表として島根県大会に出場されました。

安全 高齢者の主張 松



最優秀・片寄さん



発表者の皆さんと記念写真

交通事故退治スサノオ広報検問

9月18日(水) 島根スサノオマジック選手を「交通安全大使」に任命し交通安全協会、警察、松江市などが一緒になり、秋の全国交通安全運動の一環として、国道9号線松江湖畔公園駐車場(とるば)において、走行中のドライバーに対して、チラシと啓発用品を配布し、安全運動の周知と交通事故防止を呼びかけました。



山本エドワード選手



曳野康久選手

シルバー自転車大会で健闘

10月16日(水) 松江市総合体育館において「第9回シルバー自転車大会」が開催され、県内全域から17チームが参加しました。

全国的に高齢者の交通事故が多く発生している事から、高齢者に交通ルールとマナーを身に付けてもらう事を目的とした大会であります。

競技内容は、左右・後方の安全確認などルールを守って走る法規走行と、ジグザグ走行などテクニックを要する技能走行です。

松江市から出場したチームは、練習の成果を十分に発揮して上位を独占し、優秀な成績を収めました。

- 優勝 城西地区交通安全協会Bチーム
- 準優勝 竹矢地区交通安全協会Aチーム
- 第3位 城西地区交通安全協会Aチーム



ジグザグ走行



城西チーム



竹矢チーム



狭路Uの字走行

栄誉に輝く

おめでとうございます

警察庁長官・全国交通安全協会長連名表彰

交通栄誉章 緑十字銀章

優良運転者功労

(一社)松江市交通安全協会 理事

自友会顧問 花田 廣紀



全日本交通安全協会長表彰

優良事業所

株式会社 ユニコン

代表取締役社長

小川 満



シルバー交通安全フェスティバルの開催

10月18日(金) 島根県運転免許センターにおいて開催した「シルバー交通安全フェスティバル」に各地区交通安全協会や高齢者クラブ連合会などから約 100 名が参加されました。

このフェスティバルは、高齢者による交通死亡事故の増加傾向に対して、高齢運転者及び歩行者を対象とした、夜間の視認性の検証、夜光反射材の効果など、参加・体験型で、交通事故防止意識の高揚を図りました。



交通第一課長あいさつ



反射材の実験を見る参加者



夜光反射材実験

交通安全子供自転車松江市大会

10月26日(土) 松江市鹿島総合体育館において「第 46 回交通安全子供自転車松江市大会」が開催されました。

この大会には、団体 6 チーム、個人 7 名の児童が参加し、学科と実技にチャレンジしました。大会結果は

優勝 古志原小学校

準優勝 竹矢小学校

第 3 位 母衣小学校

でした。平成 26 年 7 月 11 日(金)に開催される島根県大会には松江市代表として、古志原小学校と竹矢小学校の出場が決まりました。

全国大会をめざして、ご健闘をお祈りします。

なお、竹矢小学校は、交通安全子供自転車島根県大会で 4 連覇しており、平成 25 年 8 月 7 日(水) 東京ビックサイトで開催された全国大会に出場し、47 チーム中 16 位と大健闘しました。



8 の字走行



古志原小学校



松江市小学校長会長の激励



竹矢小学校



個人 1 位～6 位

飲酒運転根絶クリーンアップ作戦

11月29日(金)交通安全協会等は、警察、松江市に協力して松江市内(伊勢宮町・東本町)をパトロールして酒類提供飲食店に対し、飲酒運転根絶クリアファイルやチラシを配布し「飲酒運転根絶」を呼びかけました。

又、交通安全協会では、12月1日から1月31日までの2ヶ月間「飲酒運転根絶作戦」を実施中で、飲酒運転根絶チラシ5,000枚・クリアファイル3,000枚を作成配布し、飲酒運転は犯罪であるとの意識と自覚を高めてもらう活動を行っています。



チャイルドシートの受贈

11月29日(金)松江建設事業協同組合(金津 任紀 理事長)から松江市交通安全協会に対しチャイルドシート10台とジュニアシート2台の寄贈がありました。

同事業協同組合では、いまだにチャイルドシートの着用率が低いことから、着用率の向上をめざして寄贈されたものであり、松江市交通安全協会では、さっそく年末からレンタルを始めています。



無事故・無違反推進月間 (平成25年8月1日~9月30日) 施策優良地区表彰

●活動状況●

Aグループ(人口6,000人以上)

- 第1位** 乃木地区交通安全協会
乃木地区交通安全対策協議会
- 第2位** 古志原地区交通安全協会
古志原地区交通安全対策協議会
- 第3位** 城西地区交通安全協会
城西地区交通安全対策協議会
- 努力賞** 津田地区交通安全協会
津田地区交通安全対策協議会
- 努力賞** 大庭地区交通安全協会
大庭地区交通安全対策協議会

Bグループ(人口6,000人以下)

- 第1位** 生馬地区交通安全協会
生馬地区交通安全対策協議会
- 第2位** 持田地区交通安全協会
持田地区交通安全対策協議会
- 第3位** 島根地区交通安全協会
島根地区交通安全対策協議会
- 努力賞** 朝酌地区交通安全協会
朝酌地区交通安全対策協議会
- 努力賞** 秋鹿地区交通安全協会
秋鹿地区交通安全対策協議会



乃木地区交通安全協会



生馬地区交通安全協会

交通安全協会入会のお願いと特典制度の活用について

(一社)松江市交通安全協会では、免許証の取得・更新時に会費の納入をお願いしています。協力をいただいた方の会費は、悲惨な交通事故を一件でも減らすための経費として活用させていただいています。

又、当協会では、加入された皆様の特典として次のものを用意していますのでご利用下さい。

- 交通安全協賛店でのお買い物や、ご利用で特典があります。
- 交通傷害見舞金制度
- チャイルドシートの無料貸し出し



協賛店マーク



※それぞれの詳細については事務局 (TEL24-8782) へお問い合わせください。